

Timy

Program

Stopwatch











ALGE
TIMING

- 目次 -

キーボードの説明	3
電源	3
スイッチのオン・オフ	4
記録紙	4
接続	5
動作モード S t o p w a t c h	6
2本目の設定	7
M e n uの説明	1 1
計測単位の設定	1 2
スタートNo. 処理方法の設定	1 3
フィニッシュNo. 処理方法の設定	1 4
無感知時間(感度)の設定	1 5
プリンター機能の設定	1 6
計測	
スタートナンバーのセット	1 7
フィニッシュナンバーのセット	1 8
スタートタイムの入れ替え	1 9
フィニッシュタイムの入れ替え	2 0
計測したタイムの削除(スタート・フィニッシュ)	2 1
リザルトの作成	2 2
T I M YセットとT E D	
スタート機器とT E D - T Xの接続	2 3
T I M YとT E D - R Xの接続	2 4

キーボード

	ファンクションキー 状況に応じて様々な機能を持ちます。
	START/ON キー スイッチON及びスタート。
	STOP/OFF キー スイッチOFF及びストップ。
	Printer キー 使用しません。
	2nd キー 他のキーと同時に押して使用します。
	Menu キー メニュー画面を呼び出します。
	CLEAR キー 使用しません。
	カーソルキー メニュー画面内での移動に使用します。
	緑OK キー 確認キー 赤OK キー 確認キー

電源

Timyは内部電源として専用充電電池パックが内蔵されています。内臓電源での運用も可能ですが、安全な運用の為使用時には付属のACアダプタを接続してください。

電源オン

スイッチオン



- ・ START/ON キーを押します
- ・ 画面に「Switch on ?」と表示されます。



- ・ 緑 OK キーを押します。
- * 緑OKキーを押さずに約 3 秒が経過すると自動的にOFFとなります。

2nd



スイッチオフ

- ・ 2nd キーと STOP/OFF キーを同時に押します。
- ・ 画面に「Switch off ?」と表示されます。
- ・ 赤 OK キーを押します。電源が切れます。
- * 赤OKキーを押さずに約 10 秒が経過すると元の画面に戻ります。

接続

外部電源 - > T I M Y

- ・ A C アダプタの DIN プラグを T i m y 側面のジャックに接続します。



T I M Y - > 表示ボード



- ・ バナナ付きケーブルを T i m y 側面のジャック (D - O U T と) に接続します。



機能説明

・ DSA-1 スタート合図表示灯はデジタルタイマー表示を備えたジャンプ競技用スタート合図機器です。

・ 赤・黄・青の表示が出来、それぞれの表示時間は最大 9 9 秒までの範囲で個別に設定可能です。

・ 運用はマニュアルモードとオートモードのどちらかを選択できます。

・ マニュアルモード時は  キーで掲示がスタートし、カウントが始まります。設定した時間で赤・黄・青が表示された後、表示が赤に戻ってストップします。条件の急変等によりスタート許可をストップする場合は  を押す事で表示は赤になり、カウントは初期状態に戻ります。

・ オートモード時は  キーでカウントがスタートします、設定した時間で赤・黄・青が表示された後、自動的に次ぎのサイクルに入ります。処理を中断する場合は  を押すことで初期状態に戻ります。

動作モード Speed

```
SELECT PROGRAM
CYCLESTART
STOPWATCH
COMMANDER
PC-TIMER
```

```
TIMES :
04709 FREE
00000 SAVED
PRESS ANY KEY
```



```
TIMES :
04574 FREE
00135 SAVED
CLR = CLEAR
OK = SAVE
```

```
CYNC-TIME
10:15:32 HH:NN:SS
04-03-12 YY:MM:DD
OK CHANGE
```

```
CYNC-TIME
10:15:32 HH:NN:SS
04-03-12 YY:MM:DD
WAIT ROR
SYNC IMPULSE
```

セットアップ

- ・スイッチの欄の方法でスイッチをオンにします。
- ・プログラム選択画面になります。(表示される内容は前回使用したプログラムにより異なります。)



- ・   を使い「SPEED」が反転表示される様になります。

- ・ 緑  キーを押します。


- ・メモリ内容の表示画面になります。(表示される数値は前回の計測内容により変わります。)

- ・左の画面表示の場合はメモリに記録されたデータは0です。いずれかのキーを押します。

- ・前回の計測メモリが記録されている場合はそのメモリ数が表示されると共に、クリアするかセーブするかの問合せも表示されます。

- ・データをクリアする場合は  を、そのまま残す場合は 緑  キーを押します。

時刻及び日付の設定

- ・スタート合図表示灯の操作の場合は設定される時刻はどのような状況でも構いません。表示されている時刻、日付で良い場合は  を続けて2度押します。

表示が00になると、計測画面が表示されます。

- ・変更はテンキーを使っておこないます。変更後緑キーを押すと日付の先頭にカーソルが移動します。

日付の変更後緑  キーを押すと画面表示が変わります。

 を押すと、操作モードとなります。

動作モード Commander

```
SELECT PROGRAM
CYCLESTART
STOPWATCH
COMMANDER
PC-TIMER
```

```
TIMES :
04709 FREE
00000 SAVED
PRESS ANY KEY
```

```
TIMES :
04574 FREE
00135 SAVED
CLR = CLEAR
OK = SAVE
```

```
CYNC-TIME
10:15:32 HH:NN:SS
04-03-12 YY:MM:DD
OK CHANGE
```

```
CYNC-TIME
10:15:32 HH:NN:SS
04-03-12 YY:MM:DD
WAIT ROR
SYNC IMPULSE
```

セットアップ

- ・スイッチの欄の方法でスイッチをオンにします。
- ・プログラム選択画面になります。(表示される内容は前回使用したプログラムにより異なります。)



- ・   を使い「COMMANDER」が反転表示される様にします。

- ・ 緑  キーを押します。


- ・メモリ内容の表示画面になります。(表示される数値は前回の計測内容により変わります。)

- ・左の画面表示の場合はメモリに記録されたデータは0です。いずれかのキーを押します。

- ・前回の計測メモリが記録されている場合はそのメモリ数が表示されると共に、クリアするかセーブするかの問合せも表示されます。

- ・データをクリアする場合は  を、そのまま残す場合は緑  キーを押します。

時刻及び日付の設定

- ・スタート合図表示灯の操作の場合は設定される時刻はどのような状況でも構いません。表示されている時刻、日付で良い場合は  を続けて2度押します。

表示が00になると、計測画面が表示されます。

- ・変更はテンキーを使っておこないます。変更後緑キーを押すと日付の先頭にカーソルが移動します。

日付の変更後緑  キーを押すと画面表示が変わります。

 を押すと、操作モードとなります。

M E N U 内 容

MAIN-MENU	
CLASSMENT	(リザルト)
ALL	(全計測データ)
RUNTIME	(ランタイム)
TOTALTIME	(トータルタイム)
PRINT MEMORY	(未使用)
CLASS	(ビブNo. 範囲指定)
NR: 0	(?番~?番)
GENERAL	
PREC-ROUNDING	(計測単位と四捨五入)
PRECISION	(計測単位)
1 S	
1/10	
1/100	
1/1000	(未対応)
1/10000	(未対応)
ROUND	(四捨五入の指定)
CUT	(計測単位以下を切り捨てて計算)
UP	(計測単位以下を切り上げて計算)
ROUND	(計測単位以下を四捨五入して計算)
CHANGE HEAT	(2本目を準備)
SAME	(2本目に進まずそのまま計測)
NEXT	(2本目を準備する)
STARTNUMBER	(ビブナンバーで準備)
BIBO	(1本目の成績に対しビボを採用して準備)
001	(フリップする順位を指定)
STN-AUTOMATIC	(ビブナンバーの指定)
START	(スタート側)
MANUALLY	(逐次入力)
UP	(自動アップ)
DOWN	(自動ダウン)
FINISH	(フィニッシュ側)
MANUALLY	(逐次入力)
UP	(自動アップ)
DOWN	(自動ダウン)
AUTOMATIC-TIME	(未対応)

M E N U 内 容 (続 き)

SEC-MODE	(秒表示 例 1分14秒93 - > 74 . 93)
NO	(秒表示オン)
YES	(秒表示オフ)
LANGUAGE	(表示言語)
GERMAN	(ドイツ語)
ENGLISH	(英語)
FRENCH	(フランス語 未対応)
ITALIAN	(イタリア語)
ALGE-STANDARD	(未対応)
HARDWARE	(未対応)
SOFTWARE-REG	(プログラム使用許諾ナンバーの登録)
CHANNELS	
INTERNAL	
DELAY START C0	(スタート側信号の無感時間)
00.00	
DELAY C1-C8	(フィニッシュ側信号の無感時間)
00.00	
BEEP	
OFF	(ビープ音オフ)
ON	(ビープ音オン)
DISPLAY	
RUNNING TENTH	(未対応)
DELAYTIME 1	(表示時間)
00	
INTERFACE	
DISPLAYBOARD	(未対応)
RS-232	
MODE	(出力データ内容)
OFF	(未対応)
STANDARD	(標準)
RUNTIME	(ランタイム)
RUNNING	(未対応)

M E N U 内 容 (続 き)




BAUDRATE (転送スピード)
2400
4800
9600
19200
38400
SEND MEMORY (メモリ内容の転送)
PRINTER
PRINTER-MODUS
PRINTER OFF (プリンタオフ)
PRINTER ON (プリンタオン)
PRINT STARTTIME
PRI START OFF (スタートタイムの印刷オフ)
PRI START ON (スタートタイムの印刷オン)
AUTO LINE FEED (印字後の空白行の送り出し行数)
0
START-LOGO
OFF (起動時の A L G E マーク印刷オフ)
ON (起動時の A L G E マーク印刷オン)
PROGRAMS
PROG-CHANGE ?? (プログラムの変更)
KEYBOARD-LOCK (キーボードのロック)

P R E S I S I O N (計測単位)の設定

計測する場合の小数点以下の桁数を指定します。

1分の1秒、10分の1秒、100分の1秒が選択できます。

MAIN-MENU
CLASSEMENT
GENERAL
CHANNNELS
DISPLAY

- ・  を押すと右の画面が表示されます。
- ・  を押し、「GENERAL」を反転表示にし、 を押します。




GENERAL
PREC-ROUNDING
CHANGE HEAT
STN-AUTOMATIC
SEC-MODE

- ・ 右の画面が表示されます。続けて  を押します。

PREC-ROUNDING
PRECISION
ROUND

- ・ 右の画面が表示されます。続けて  を押します。

PRECISION
1 S
1/10
1/100
1/1000

- ・   を使い、反転部分を選択したい単位の列に移動し、 を押し確定します。
- 設定されている側の左端に > マークが表示されます。




- ・ 設定が終了したならば、 を押し、計測状態に戻ります。

*表示には1000分の1秒、10000分の1秒が表示されますが、いずれを選択した場合でも計測は100分の1秒で行なわれます。

スタートNo. 処理の設定

スタート信号入力後に自動的に次のナンバーをセットする機能があります。
この機能を使うか否かと、使う場合の使用法を設定します。

MAIN-MENU
CLASSEMENT
GENERAL
CHANNNELS
DISPLAY

- ・  を押すと右の画面が表示されます。
- ・  を押し、「GENERAL」を反転表示にし、 を押します。




GENERAL
PREC-ROUNDING
CHANGE HEAT
STN-AUTOMATIC
SEC-MODE

- ・ 右の画面が表示されます。 を2度押し、反転表示を「STN-AUTOMATIC」の部分にし、 を押します。

STN-AUTOMATIC
START
FINISH
AUTOMATIC-TIME

- ・ 右の画面が表示されます。続けて  を押します。

START
MANUALLY
UP
DOWN

- ・ 右の画面が表示されます。
- ・ 「MANUALLY」「UP」「DOWN」いずれかを   を使って選択し、続けて  を押し、確定します。
- ・ 設定されている側の左端に > マークが表示されます。

- ・ 設定が終了したならば、 を押し、計測状態に戻ります。

* MANUALLY を選択するとスタート信号が入力した後もスタート側No. 表示欄のNo. は変わりません

「UP」を選択すると、スタート信号が入力した後に自動的に次のスタートNo. がセットされます。

* 2本目の計測で、BIBOが指定されている場合はその順番に従ってNo. がセットされます。

「DOWN」を選択するとスタート信号が入力した後に自動的に一つ前のスタートNo. がセットされます。